

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:令和3年度)

施設の名称	ヒルズ県南総合プール(宮城県仙南総合プール)
指定管理者の名称	セントラルスポーツ株式会社
施設所管部課(室)	宮城県企画部スポーツ振興課

1. 当該施設の管理形態の推移【施設所管課記入】

期間	管理形態	指定管理者(管理受託者)の名称	摘要
平成21年4月～平成24年3月	指定管理者	陽光セントラル共同企業体	
平成24年4月～平成29年3月	指定管理者	陽光セントラル共同企業体	
平成29年4月～令和4年3月	指定管理者	セントラルスポーツ株式会社	

(注)管理形態欄には、直営・管理委託・指定管理者の別を記入してください。

2. 現指定管理者の概要【施設所管課記入】

指定管理者の名称	名称	セントラルスポーツ株式会社
	所在地	東京都中央区新川一丁目21-2茅場町タワー2階
指定期間	平成29年4月1日～令和4年度3月31日(5か年)	
募集方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募	

3. 施設の概要【施設所管課記入】

施設の名称	ヒルズ県南総合プール(宮城県仙南総合プール)	
所在地	柴田郡柴田町大字本船迫十八津入地内	
設置年月	平成11年4月	
根拠条例等	総合運動場条例	
設置目的	スポーツ普及振興を図り、もって県民の心身の健全な発達と福祉の増進に資するため	
施設の内容	敷地面積	22,588.03㎡
	構造	鉄筋コンクリート造 地上2階地下1階建
	内容	温水プール、トレーニングルーム、スタジオ、会議室
開館(所)日	休館日(毎週水曜)及び年末年始(12月29日～1月3日)を除く毎日	
開館(所)時間	平日:午前9時から午後9時まで 日・祝日:午前11時から午後7時まで	
指定管理者が行う業務の範囲	1、施設全体の管理運営業務 2、施設の使用許可申請の受付及び許可並びに利用料金の収受に関する業務 3、施設の使用制限及び入場の拒否等に関する業務 4、施設の機械設備操作・日常点検業務 5、施設・設備、物品及び敷地の維持管理業務 6、その他施設の管理運営業務に関して宮城県教育委員会が必要と認める業務	
利用料金制	採用の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	利用料金の名称	施設利用料金

4. 施設利用実績【施設所管課記入(太枠内は指定管理者記入)】

(1) 開館(所)日数及び利用者数

項 目	事業計画	実 績		対計画比 (C)/(A)	対前年度比 (C)/(B)
	評価対象年度 (令和3年度) (A)	前 年 度 (令和2年度) (B)	評価対象年度 (令和3年度) (C)		
開館(所)日数	294 日	267 日	298 日	101.4%	111.6%
延べ利用者数	38,734 人	37,846 人	40,744 人	105.2%	107.7%

(注)対象施設が複数ある場合は、施設ごとに記入してください。

(2) 延べ利用者数の内訳

項 目	事業計画	実 績		対計画比 (C)/(A)	対前年度比 (C)/(B)
	評価対象年度 (令和3年度) (A)	前 年 度 (令和2年度) (B)	評価対象年度 (令和3年度) (C)		
プール	30,396 人	29,800 人	31,953 人	105.1%	107.2%
トレーニングジム	7,928 人	7,773 人	7,761 人	97.9%	99.8%
会議室	410 人	273 人	1,030 人	251.5%	377.3%
	人	人	人	#DIV/0!	#DIV/0!
	人	人	人	#DIV/0!	#DIV/0!
合 計	38,734 人	37,846 人	40,744 人	105.2%	107.7%

5. 管理運営収支実績【施設所管課記入(太枠内は指定管理者記入)】

(1) 収入

(単位:千円, %)

項 目	事業計画	実 績		対計画比 (C)/(A)	対前年度比 (C)/(B)
	評価対象年度 (令和3年度) (A)	前 年 度 (令和2年度) (B)	評価対象年度 (令和3年度) (C)		
県指定管理料	30,616	30,657	30,616	100.0%	99.9%
利用料金収入	8,594	6,918	6,865	79.9%	99.2%
その他(自主事業・休業補償)	40,835	37,177	34,734	85.1%	93.4%
収入計 (a)	80,045	74,752	72,215	90.2%	96.6%

(2) 支出

人件費	20,516	19,763	18,742	91.4%	94.8%
施設管理費	39,436	30,969	32,736	83.0%	105.7%
事業運営費	3,299	1,518	2,117	64.2%	139.5%
その他(自主事業)	16,794	18,588	18,465	109.9%	99.3%
支出計 (b)	80,045	70,838	72,060	90.0%	101.7%

(3) 収支

収 支 (c)=(a)-(b)	0	3,914	155	#DIV/0!	4.0%
前期繰越収支差額		180	3,914	#DIV/0!	2174.4%
次期繰越収支差額		3,914	155	#DIV/0!	4.0%

※ 自主事業を実施している場合は、上記に準じて、自主事業の収支実績を別掲すること。

5. 自主事業収支実績【施設所管課記入(太枠内は指定管理者記入)】

(1) 収入 (単位:千円, %)

項 目	事業計画	実 績		対計画比 (C)/(A)	対前年度比 (C)/(B)
	評価対象年度 (令和3年度) (A)	前 年 度 (令和2年度) (B)	評価対象年度 (令和3年度) (C)		
自主事業収入	40,835	28,816	32,718	80.1%	113.5%
その他	411	502	463	112.7%	92.2%
				#DIV/0!	#DIV/0!
収入計 (a)	41,246	29,318	33,181	80.4%	113.2%

(2) 支出

人件費	8,337	13,547	13,651	163.7%	100.8%
事業運営費	6,257	4,344	4,064	65.0%	93.6%
販売品仕入	1,385	42	27	1.9%	64.3%
諸経費	815	655	723	88.7%	110.4%
支出計 (b)	16,794	18,588	18,465	109.9%	99.3%

(3) 収支

収 支 (c)=(a)-(b)	24,452	10,730	14,716	60.2%	137.1%
前期繰越収支差額		14,273	10,730	#DIV/0!	75.2%
次期繰越収支差額		10,730	14,716	#DIV/0!	137.1%

6. 評価対象年度(令和3年度)の管理運営評価【指定管理者・施設所管課記入】

項目	事業実績 【指定管理者記入】		指定管理者の自己評価 【指定管理者記入】		県の評価 【施設所管課記入】		
				評価		評価	
①管理運営体制	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の安全を最優先とし、時間帯に応じて適正な人員配置に努めました。 ・感染症予防に則した施設状況を構築し、その維持に努めました。 		<ul style="list-style-type: none"> ・人的要因や自然災害など不測の事態に適宜対応できるスタッフ構成、監視巡回に漏れがないよう配置いたしました。 ・館内における検温、人と人の距離、マスク着用、消毒、スタッフ体調管理など通年して取り組みました。 		S	<p>適切な人員配置のもと、来場者の立場で対応する等事業計画に沿った管理運営が行われている。</p> <p>新型コロナウイルス感染症の感染防止対策も適切に行われており、安定した管理運営体制となっている。</p>	A
人員体制	正規 3人	非正規 18人					
②施設・設備の維持管理業務の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・定期点検を計画的に実施し、設備機能の維持管理に努めました。 ・燃料、水道、電気の使用量の把握、室内温度、水質の管理に努めました。 		<ul style="list-style-type: none"> ・定期点検による指摘、施設巡回による目視点検に日々取り組み、適宜修繕を行いました。 ・施設管理費の抑制に努め、予算比83%に止めました。 ・OF系ろ過ポンプについては、維持に努めましたが、経年劣化に抗えず故障に至った経緯は今後の運営の糧といたします。 		A	<p>施設設備の定期点検を実施し、修繕必要箇所の早期発見とその対応により、適切な施設の維持管理に努めているが、ろ過ポンプの経年劣化等、職員の点検だけでは確認できない故障が発生した。この経験を生かし、施設設備の維持管理業務の改新を図りたい。</p>	A
③運営業務(ソフト事業等)の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・スタッフ研修を定期的に行い、接客サービス対応力の向上を目指しました。 ・施設利用時の感染症予防の啓蒙、徹底に注力しつつ、提供するサービスの質の維持向上に努めました。 		<ul style="list-style-type: none"> ・一般利用、見学、体験の方々には感染症の影響を受け少数ではありましたが、都度丁寧な対応を心がけました。 ・安心してご利用いただけるよう、館内掲示による啓蒙、スタッフ巡回による除菌清掃など通年してよく取り組みました。 		S	<p>新型コロナウイルス感染症の影響により、一般利用等の人数が少なかったが、丁寧に対応している。</p> <p>館内掲示による啓蒙及びスタッフ巡回を適時行っており、適切に運営業務を行っている。</p>	S
④自主事業の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・キッズスクールにおいて季節毎の短期教室、体験を実施し、受け入れ体制を十分に確保いたしました。 ・成人レッスンにおいて、プール、スタジオとも四半期毎に精査した内容にてプログラムを構成いたしました。 		<ul style="list-style-type: none"> ・感染症の状況左右されながらも、キッズスクールの需要は高く、短期教室、体験を通して堅調に入会につながり、過去最高の会員数を獲得いたしました。 ・プールレッスン、スタジオともに参加意欲が高く、出来るだけニーズに応じたプログラム提供に努めました。 		S	<p>新型コロナウイルス感染症の影響がある中でも、子どもから大人まで幅広いレッスン等を提供しており、利用者のニーズに沿った事業を展開している。</p>	S
⑤利用者サービスの向上	<ul style="list-style-type: none"> ・施設美化と設備更新に通年して取り組み、利便性の向上、快適な環境の提供に取り組みました。 		<ul style="list-style-type: none"> ・経年により老朽化した設備の更新、案内表示などの刷新ができました。スタッフ清掃時間を増加し衛生管理の向上に努めました。 		S	<p>施設内における利用時のクリーンアップマナーアップ啓蒙や、スクールバスにおける感染症予防対策も実践しており、利用者サービスの向上を図っている。</p>	A
⑥利用者の苦情、要望等の把握とその反映	<ul style="list-style-type: none"> ・ご意見箱の更新とご意見ボードを新規で設置し、ご意見を承る環境を整備いたしました。 		<ul style="list-style-type: none"> ・ご意見ボードの設置により、他の利用者との共有につながりました。2月からのプール休業に対する苦言には真摯に対応しご理解をいただけるよう努めました。 		S	<p>いただいたご意見を広く周知することにより、情報の共有を図り、拓かれた環境を整備している。</p> <p>ご意見等に対し真摯に対応し、未然にトラブル等の発生を防いでいる。</p>	A
⑦安全対策	<ul style="list-style-type: none"> ・業務に従事するにあたり、CPRトレーニングを義務化し、定期的に消防避難訓練を実施いたしました。 ・始業終業時の設備点検、スクールバスの降車確認を通年して取り組みました。 		<ul style="list-style-type: none"> ・不測の事態に備えた人員配置、対応力の強化に努めました。 ・目視による設備点検、スクールバスの降車忘れを予防し、バス安全運行の体制にも取り組みました。 		S	<p>CPR(心肺蘇生法)トレーニングを義務化し、災害発生を想定した避難訓練実施により、不測の事態に備えている。</p> <p>新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、シールドを更新し、また、スクールバスの降車忘れの無いように対応するなど、適切なバス安全運行の体制も取られている。</p>	A
⑧県民の平等利用	<ul style="list-style-type: none"> ・あらゆる世代、個別の状況に応じ、一般利用や団体利用の方々の利便性向上を目指し、適宜対応に努めました。 		<ul style="list-style-type: none"> ・より多くの県民の方々にご利用いただける施設を目指し、HPからの情報発信に取り組みました。また、会議室を有効活用し、授乳や個別でのお着替えの場としても提供いたしました。 		S	<p>適時HPからの情報発信に努めている。</p> <p>既存の施設を有効に活用し、利用者の個別の状況に応じ、弾力的に対応している。</p>	S

項目	事業実績 【指定管理者記入】	指定管理者の自己評価 【指定管理者記入】		県の評価 【施設所管課記入】	
			評価		評価
⑨個人情報の保護	・法令に基づき、弊社マニュアルによる研修を定期的に実施し、施設長管理の元適切に管理しております。	・既存のスタッフには定期的、新規採用スタッフには都度研修を行い、研修終了時にはテストを通じて理解を深めました。 ・管理文書は鍵付きのキャビネット、金庫にて適切に管理しております。	S	個人情報保護研修を実施し、理解度の確認のためテストを行う等、制度の理解を深め、情報の漏えい、き損の防止に努めた。	A
⑩利用実績	・前記【4. 施設利用実績】の通り	「延べ利用者数」 ・計画比 1,299名(103.4%) ・前年比 2,056名(105.4%) 感染症による影響は通年ありましたが、前年より大きく影響を受けていたため増加に転じております。	A	新型コロナウイルス感染症の影響が昨年よりも少なかったものの、施設設備の故障や地震の影響によりプールが休業となった中でも利用者が増加している。	A
⑪収支実績	・前記【5. 管理運営収支実績】の通り	「収入」 ・計画比 △7,830千円(90.2%) ・前年比 △2,536千円(96.6%) 感染症による一般利用者減少、休会及び退会、プール休業の影響を受け減収となりました。これに対して宮城県より補填をいただき運営に努める事ができました。	B	新型コロナウイルス感染症の影響により、結果的には対前年比・対計画比ともに減少となったが、コロナ影響による要因は除けば、概ね計画通りの利用料金収入が見込まれた。	A
⑫その他の取組	・柴田町体育協会より水中運動教室を受託。 ・柴田町教育委員会より中学校の水泳授業に施設を提供。 ・柴田町教育委員会より中学生の職場体験を受け入れ。 ・グリーン購入の推進。	・柴田町との連携も深め施設の認知と価値向上に努めました。 ・環境保全型の商品購入に努めました。	S	地元である柴田町の事業に協力し、地域活動に参加するなど、地域住民に開かれた施設として積極的にPRしている。	S
総合評価		今年度も新型コロナウイルス感染症による様々な制約を受けるなか、宮城県より対策補助金や運営補填をいただき、受託最終年を無事終えることができました。設備故障、地震によりプール休業がりましたが、再開を待望するお声を多くいただき、今後も県民や地域の方々に愛される施設を目指し日々の運営に努めて参ります。	A	利用者の立場に立ったきめ細かな施設運営を心がけている。また、地元の事業に協力し、地域に根差した施設として定着してきている。令和3年度は設備故障や地震により、プールが休業するという事態に陥ったが、利用できる施設を活用し、適切な運営を行っている。	S

【指定管理者が行う自己評価の基準(目安)】

評価	評価の考え方
S	年度事業計画書等の内容を上回る実績であり、優れた管理運営を行った。
A	年度事業計画書等の内容と同程度の実績であり、適正な管理運営を行った。
B	年度事業計画書等の内容を下回る実績であり、さらなる工夫・改善が必要である。
C	年度事業計画書等に基づく管理運営が適切に行われなかった。大いに改善努力が必要である。

【県が行う評価の基準(目安)】

評価	評価の考え方
S	年度事業計画書等の内容を上回る実績であり、優れた管理運営が行われた。
A	年度事業計画書等の内容と同程度の実績であり、適正な管理運営が行われた。
B	年度事業計画書等の内容を下回る実績であり、さらなる工夫・改善が必要である。
C	年度事業計画書等に基づく管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善努力が必要である。

7. 施設管理運営の課題等【指定管理者・施設所管課記入】

項目	指定管理者 【指定管理者記入】	県 【施設所管課記入】
管理運営の課題等	各施設設備の耐用年数の超過、経年劣化、腐食、錆への都度対応から根本的な対策が必要です。感染症対策を継続しながら、県民の方々へ利用促進の手立てを講じ、訴求力を高めて参ります。	施設の本来の目的である水球利用の促進について、一般利用とのバランスを考慮のうえ、積極的に大会や宿泊の誘致を行う必要がある。施設設備の経年劣化等が認められることから、計画的に施設の改修・修繕を行う必要がある。